**覚　書**

（貸主）○○○○（以下「甲」という。）と（借主）○○○○（以下「乙」という。）は、甲乙間の令和○年○月○日付金銭消費貸借契約（以下「原契約」という。）に関して以下の事情が発生したことから、次のとおり覚書（以下「本覚書」という。）を締結する。

【事情】

原契約で定めた期限の利益喪失条項を変更することになった。

第１条（期限の利益の喪失）

甲及び乙は、原契約における期限の利益喪失条項を以下のとおり変更する。

【変更前】

乙が第○条の金員の支払いを１回でも遅滞したときは、乙は当然に本契約から生じる一切の債務について期限の利益を失い、甲に対して同債務を一括して支払う。

【変更後】

乙が第○条の金員の支払いを２回以上遅滞したときは、乙は当然に本契約から生じる一切の債務について期限の利益を失い、甲に対して同債務を一括して支払う。

第２条（原契約維持）

甲及び乙は、本覚書に記載なき事項は、原契約に定めるところによることを確認する。

本覚書締結の証として、本覚書２通を作成し、甲乙相互に署名又は記名・捺印のうえ、各１通を保有することとする。

令和　　年　　月　　日

甲　　　　　　　　　　　㊞

乙　　　　　　　　　　　㊞